



vol.4
R4.6.6

自由と個人の尊厳・思索と己の完成



市制 70 周年式典に参加しました

5月14日（土）中津川文化会館にて「中津川市制 70 周年記念式典」が行われ、中津高校からは、有志3名が司会を務め、書道部が70周年テーマの題字を力強く書いてくれました。また、中津高校を代表して書道部3年生の佐々木もえさんが、「中津川市の次の時代を担う若者として、今ある自然や文化を大切にしながら、看護師となって、様々な人が健康で豊かな生活を送れるよう支えていきたい。」とメッセージを伝えました。



書道部が書いた『つなげる～70周年そして未来へ～』



3年間の想いを胸に躍動

5月に多くの運動系部活動がインターハイ県予選に出場しました。ウェイトリフティング部が東海高校総体とインターハイへの出場を決め、陸上部も東海高校総体への切符を手に入れました。また、吹奏楽部は定期演奏会を中津川文化会館にて行いました。

多くの3年生が、これをもって引退となりました。新型コロナ感染症の拡大で、入部が遅れたり、大会が中止になるなど多くの我慢を強いられた3年間でした。それでも多くの3年生が、今できることを精一杯行い、仲間と共に最後までやり遂げてくれました。この経験は、人生の大きな糧となるはずで、次は進路実現に向けて、仲間と共に受験勉強を前向きに行っていきましょう。



自分の将来のために学びます



5月17日（火）放課後、にぎわいプラザにて、中京学院大学との高大連携講座の開講式が行われました。今年度は、「看護学入門」「保育学入門」が開講され、本校から20名の生徒が参加しました。開講式では、講座の説明の後、本校の2年生

の岩尾望未さんと3年生の佐藤秀伸君が代表で挨拶をしてくださいました。今後、大学で学ぶ内容のオムニバスを19回の講座を通して学んでいきます。自分の将来を見据えて、自分の意志で学ぼうとする姿勢は何にも代えがたいものです。このように、高校の授業においても能動的に参加し、自宅において自主的な学びをしていくことが大切です。

